



美しい 県土づくりNEWS

2012年
11月

岩手県 県土整備部
手づくり広報誌第 100 号
平成 24 年 11 月 29 日発行
編集 県土整備企画室

目次

- 2 「復興道路」の整備をかつてないスピードで進めています！
- 4 「東北横断自動車道釜石秋田線（宮守～東和間）走行体験会」を開催
- 5 高田西地区復興整備工事安全祈願祭を開催！
- 6 第9回岩手「道の駅」いーはとーぶスタンプラリー開催のお知らせ
- 7 特集 美しい県土づくりNEWS創刊100号

三陸復興

沿岸と内陸を結ぶ「復興道路」 宮守～東和間が開通！

～ 三陸沿岸の復興は、「復興道路」の整備から！ ～

平成 24 年 11 月 25 日（日）、東北横断自動車道釜石秋田線（宮守～東和間）の延長約 24km が開通しました。

本路線は、岩手県東日本大震災復興計画において、三陸沿岸道路、宮古盛岡横断道路と共に「復興道路」に位置付けている路線です。震災後、県内では「復興支援道路」や「復興関連道路」の開通が行われてきましたが、「復興道路」の開通は今回が初めてとなっています。

当日は、平野復興大臣や国土交通省前川道路局長のほか、本県からは達増知事も出席し、開通を祝いました。今後、被災地の復旧・復興には、内陸からの支援が必要不可欠であり、今回の開通により、沿岸地域の復興が加速することが期待されます。



「復興道路」の整備を かつてないスピードで進めています！

道路建設課

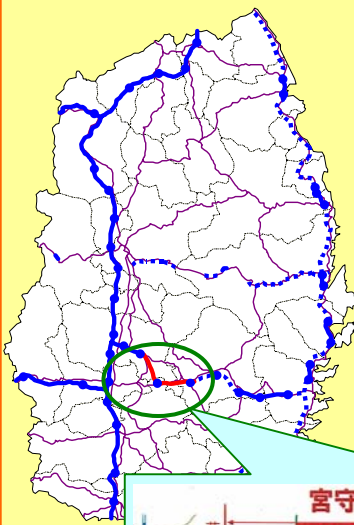
東日本大震災津波を受け、県では、災害に強い高規格道路による幹線道路ネットワークの構築を被災地の復興に不可欠なものとして、三陸沿岸地域の縦貫軸である「三陸沿岸道路」及び沿岸部と内陸部を結ぶ横断軸となる「東北横断自動車道釜石秋田線」「宮古盛岡横断道路」を「岩手県東日本大震災津波復興実施計画」において「復興道路」と位置づけ、国に対し早期の全線開通を強く要望してきました。

※ 三陸沿岸道路：三陸縦貫自動車道、三陸北縦貫道路、八戸・久慈自動車道の総称

これを受けた国は、震災復興のリーディングプロジェクトとして、県が整備を要望していた未着工区間の新規事業化を昨年11月に決定しました。11月25日には、東北横断自動車道釜石秋田線（宮守～東和間）を当初の予定から約4ヶ月も早く開通させるなど、本県の悲願であった高規格道路ネットワークの構築に向けて、国をはじめとする関係機関が一丸となって、かつてないスピードで進めています。

11月25日開通！

東北横断自動車道釜石秋田線（宮守～東和間）事業概要



延長 約24km
事業費 約542億円
事業期間 H10～H24
事業主体 (H10～H15) 日本道路公団
(H15～H24) 国土交通省

復興をけん引する期待の大動脈の全線開通に向け、大きな一歩を踏み出しました！



宮守ICから東側も早期開通を目指して工事を進行中です！

東北横断自動車道(宮守～東和間) 開通状況写真



東北横断自動車道は東和ICから東側(釜石市方面)の区間は無料で通行できます。

お仕事、通勤、ドライブなどなど、お気軽にご利用ください!

今回の開通で、内陸と沿岸の結びつきが強まり、物流や観光など産業面での地域間交流の活性化が期待されます。

『即年着工』起工式を開催しました!

11月4日に釜石花巻道路(釜石～釜石西)、11月18日には三陸沿岸道路(宮古中央～田老)において、『即年着工』起工式が開催されました。

※ 東北横断自動車道釜石秋田線の一部

事業着手から工事着工までには、測量・調査・設計、土地利用の手続き、用地調査、用地買収を行う必要があることから、通常の道路事業においては約4年ほどの期間が必要です。

『復興道路』においては、復興のリーディングプロジェクトとして地域一体となって事業を進めた結果、事業化から1年以内の着工(『即年着工』)が実現しました。



11.4 釜石花巻道路(釜石～釜石西)



11.18 三陸沿岸道路(宮古中央～田老)

三陸地域の復興は『復興道路』の整備から!

「東北横断自動車道釜石秋田線宮守～東和間走行体験会」を開催

港湾課

県土整備部では、東北横断自動車道釜石秋田線（宮守～東和間）の開通が目前に迫った 11 月 22 日、国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所のご協力を頂き、同区間で走行体験会を開催しました。

これは、港湾を利用されている企業や県内に所在する企業の皆様を対象に、県中部と釜石港及び大船渡港を結ぶ物流ルートの整備状況を体験して頂こうと企画したものです。

当日は、関係市町の皆様を含め、約 30 名の方々にご参加いただき、北上市から現在の物流ルートである一般国道 107 号を東進し、宮守 IC から東和 IC に向かって、東北横断自動車道に入りました。

当然のことながら、現国道のような急勾配や急カーブは解消されており、快適な走行となりました。開通後は、県中部と沿岸を結ぶ物流ルートとして、絶大な効果を発揮することが期待されます。



岩手河川国道事務所の職員による事業説明



参加者による記念撮影



田瀬橋から国道 107 号と田瀬ダムを望む



江刺田瀬 IC 付近から東側を望む

開通後、当路線は自動車専用道路となるため、緊急時以外は駐停車することができません。立ち止まって上のような写真を撮影することもこれが最後かもしれません。

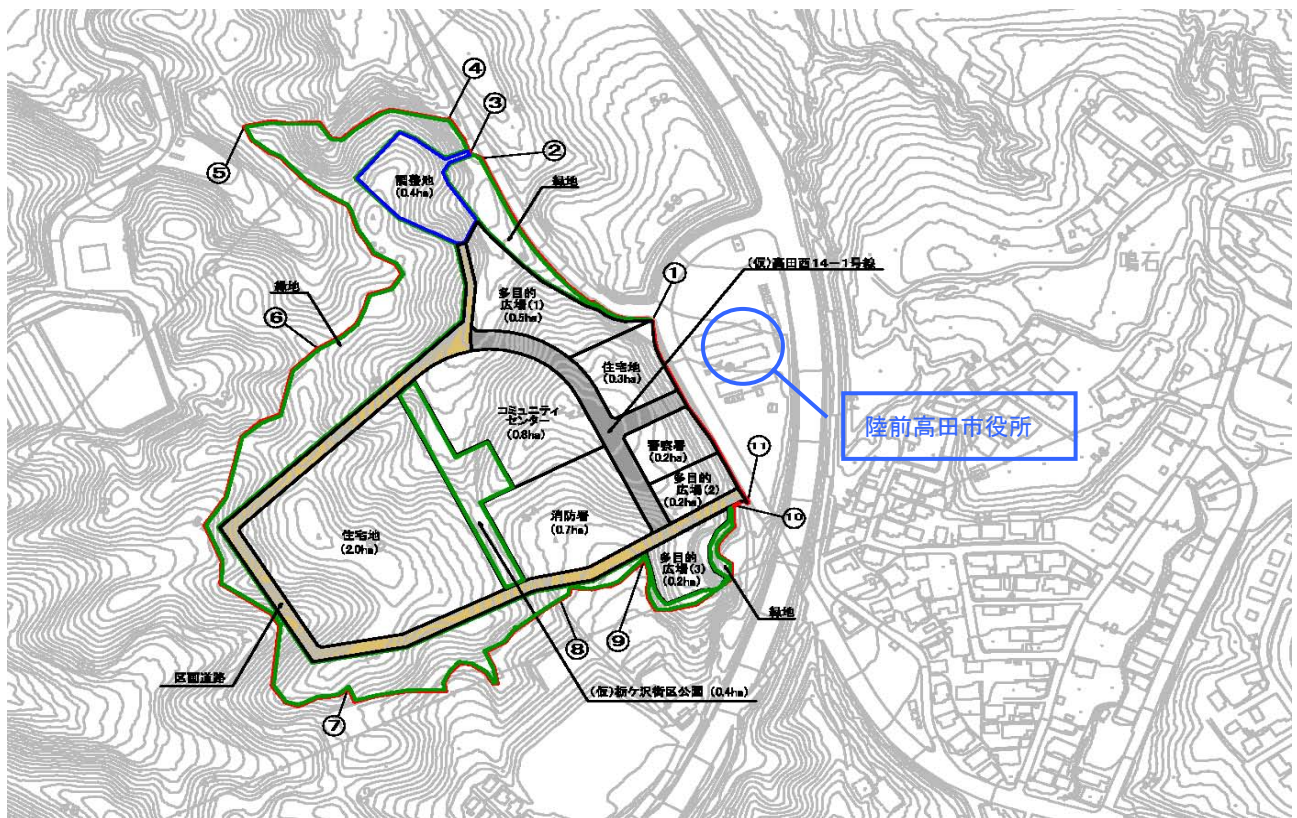
陸前高田市 津波防災拠点市街地形成施設事業（高田西地区）
高田西地区復興整備工事安全祈願祭を開催

大船渡土木センター

平成24年11月21日、陸前高田市高田町において、陸前高田市の津波防災拠点市街地形成施設事業（高田西地区）で施工される高田西地区復興整備工事の安全祈願祭が行われました。

当日は、市、県、土地開発公社、施工業者の関係者約40人が出席し、神事では陸前高田市戸羽市長、県土地開発公社佐藤理事長らが玉串を捧げました。

津波防災拠点市街地形成施設事業の高田西地区は、市と実施協定を結んでいる県土地開発公社が発注者となり、現地ではすでに立木伐採が行われています。造成工事は、面積約9.6haで平成26年3月までに実施される予定であり、地区内には、高田幹部交番、消防署、コミュニティセンター、災害公営住宅（県営）街区公園、多目的広場が配置される予定です。今後の復旧・復興事業の更なる進捗が期待されます。



第9回岩手「道の駅」

イーはとーぶスタンプラリー開催のお知らせ

道路環境課

第9回岩手「道の駅」イーはとーぶスタンプラリーが、平成24年12月1日(土)から平成24年4月7日(日)まで開催されます。

岩手県内の「道の駅」で、応募ハガキにスタンプを集めて応募すると、抽選で素敵な県内産品が当たります。皆さんもスタンプラリーに参加してみませんか？！

スタンプラリーの内容

いわって大賞	スタンプ20駅以上を集めて応募された方から抽選で10名様に8,000円相当の県特産品を進呈。	10名様
つめちゃったで賞	スタンプ10~19駅を集めて応募された方から抽選で15名様に5,000円相当の県特産品を進呈。	15名様
馬かったで賞	スタンプ5~9駅を集めて応募された方から抽選で90名様に県内「道の駅」の特産品を進呈。	90名様

岩手「道の駅」完走の方に「完走証明書」を進呈します。

道の駅「高田松原」は震災の影響により現在休業中です。

冬のいわてをエンジョイしよう!!

第9回 岩手「道の駅」イーはとーぶスタンプラリー

開催期間 平成24年 '12.12.1 ~ 平成25年 '13.4.7

岩手県内の「道の駅」で、応募ハガキにスタンプを集めて応募すると、抽選で県内産品のステキな賞品が当たります。

いわって大賞	スタンプ20駅以上を集めて応募された方から抽選で10名様に8,000円相当の県特産品を進呈。	10名様
つめちゃったで賞	スタンプ10~19駅を集めて応募された方から抽選で15名様に5,000円相当の県特産品を進呈。	15名様
馬かったで賞	スタンプ5~9駅を集めて応募された方から抽選で90名様に県内「道の駅」の特産品を進呈。	90名様

■岩手「道の駅」完走の方に「完走証明書」を進呈します。
※「高田松原」は震災の影響により現在休業中です。

●注意事項
Aスタンプは郵送付いたる郵封筒に貼付し、お名前、住所、電話番号等の必要事項を記入の上、封筒を閉じて応募して下さい。
Bなお、郵送の取扱いは郵政の取扱を準拠して行なわれます。

●応募方法
Aスタンプは郵送付いたる郵封筒に貼付し、お名前、住所、電話番号等の必要事項を記入の上、封筒を閉じて応募して下さい。
Bなお、郵送の取扱いは郵政の取扱を準拠して行なわれます。

●お問い合わせ先
岩手県道路環境課 電話 019-622-2111

●ウェブサイト
http://www.iwanadotobu.jp/



平成 16 年 8 月号 創刊号
物流を支える幹線道路整備中！



平成 17 年 4 月号
イーハトーブの風に乗って
いわて花巻空港 2500m滑走路供用開始



平成 19 年 10 月号
～希望をのせて～
国道 455 号早坂道路が開通します！

美しい県土づくりNEWS 創刊100号！

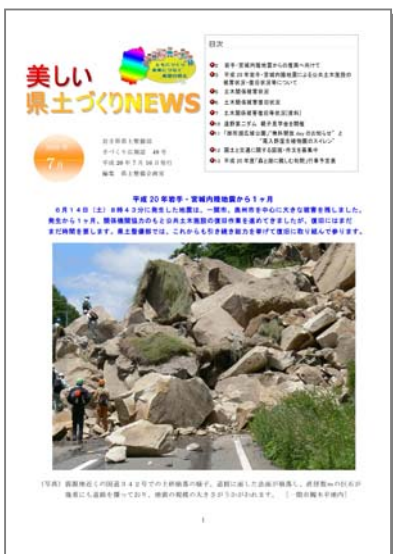
『美しい県土づくり NEWS』は、県土整備部の情報を県民の皆様へ直接お届けするために、平成 16 年 8 月からスタートしましたが、8 年余りの月日を重ねて、今回創刊 100 号を迎えました。

今号では「特集 創刊 100 号」として、創刊当時の担当者からの寄稿のほか、これまで取り上げてきた主な NEWS を振り返ります。

現在、県土整備部では、東日本大震災津波からの復旧・復興を最優先に取り組んでいます。今後も復旧・復興に関する取組のほか、県内の旬の情報を皆様にお届けしていきますので、今後ともご愛読のほどよろしくお願いいたします。



平成 20 年 3 月号
「環境との共生」をテーマにした
県営鳴石アパートが完成！



平成 20 年 7 月号
岩手・宮城内陸地震から 1 ヶ月



平成 23 年 1 月号
一般国道 342 号祭時大橋が開通！
岩手・宮城内陸地震から完全復旧

『美しい県土づくりNEWS』創刊100号に寄せて

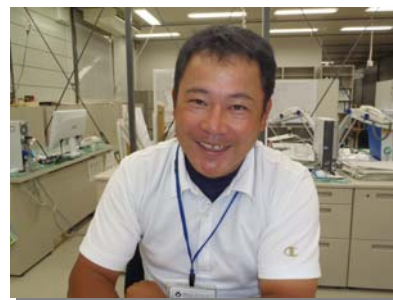
陸前高田市復興対策局 白澤 勉

平成16年の創刊当時、県土整備部県土整備企画室に在籍し、『美しい県土づくりNEWS』の初代担当である白澤勉さんに、「創刊100号に寄せて」と題して寄稿頂きました。

白澤さんは、東日本大震災津波発災直後から陸前高田市復興対策局に派遣されており、同市の復旧・復興に向けて最前線で活躍されています。

『美しい県土づくりNEWS』創刊100号、おめでとうございます。これまで途切れることなく継続して発行された担当者の皆様に敬意を表するとともに、『美しい県土づくりNEWS』をご愛読いただき、支えていただいた読者の皆様に改めまして感謝申し上げます。

さて、改めて創刊号を読み返しました。平成16年8月の創刊号の表紙は、遠野の田園を背景に一般国道283号仙人道路の工事現場の写真、そして「今月の人」では、当時の部長・橋本さんが寄稿しておりました。



8年余りの時の流れを感じるとともに、県土整備部のこれまでの取組み、協働によるパートナーの皆様が浮かんで参りました。紙面で紹介している取組みは、ほんの一部ではありますが、改めて多様な仕事に取り組まれていると感心した次第です。

平成16年度当時、県土整備部に自主的な研究グループとして、維持管理部会、県民参加部会、コミュニケーション部会がありました。中でも県民参加部会やコミュニケーション部会では、職員の自発的な政策課題研究会の提言を生かし、より一層、現場において県民との協働が進むようにNPO等との協力・協働のシステムづくりを進めたほか、『美しい県土づくりNEWS』などを通じて、公共事業を県民の方に理解して頂くとともに、職員アンケートを受け、より有効なコミュニケーションの仕組みづくりを検討したことを思い出します。

今、私は陸前高田市復興対策局に配属され、昨年度は震災復興計画の策定や重点プロジェクトの植物工場の誘致に取り組んだほか、今年度は復興整備計画や防災集団移転事業の推進に携わっております。現場にいて思うことは、復興整備事業を行うにあたり、許認可手続きの緩和若しくは権限の付与がもっと現場に近い方に下りないものかと思えます。「復興なくして日本の再生なし」の想いで、いわば国家プロジェクト的な位置づけで、国・県・市町村・民間挙げて一日も早い復興事業を進めようとしている中、土地利用の手続きも抜本的に緩和できないものかと思えます。

最後に、今まさに、県土整備部の技術者魂が求められています。震災直後、道路も寸断され、水や電気、トイレも穴を掘って用を済ませていました。もちろん住む自宅ありません。我々県土整備部が携わっている社会資本の整備は、平時では当たり前利用していますが、震災を経て改めてその重要性を認識させられました。現場を動かす難しさは昔も今も変わりませんが、現場思考と行動力、顧客の笑顔を身近に感じることでできる県土整備部の大いなる潜在力を活かし、普通に暮らせる居住空間の再生、そして普通に過ごせるまちの再生、さらに未来につなぐ美しい県土づくりに向けて、シビルエンジニアとして引き続き邁進していきましょう。



写真：東日本大震災被災記録「陸前高田市」（復興庁岩手復興局）

『美しい県土づくりNEWS』創刊100号までの歩み

創刊号から約8年が経過しました。この間、『美しい県土づくりNEWS』では、地域の皆さんとの協働の話題のほか、工事の着工式や開通情報など数多くのNEWSをお知らせしてきました。今回は、各号の中から一つのNEWSを厳選し、年表形式で一挙にご紹介します。

過去のNEWSは、県のホームページで公開しています。気になるNEWSがありましたら、ぜひご覧下さい。

URL : <http://www.pref.iwate.jp/list.rbz?nd=2157&ik=3&pnp=66&pnp=2156&pnp=2157>

岩手県トップページ > 県土整備部 > 県土整備部ポータルサイト > 4 美しい県土づくりNEWS

号	年月	NEWS
創刊号	H16. 8	親しみのある諸葛川を考えるワークショップ 県の新たな公共事業（壊す公共事業）のモデルとして水辺環境再生事業を導入
2号	H16. 9	花巻空港開港40周年記念 昭和39年4月に東京便が就航してから40周年の記念の年
3号	H16.10	盛岡シネマタウン社会実験 盛岡市の映画館通りと連動した大通りのオープンカフェ社会実験を開催
4号	H16.11	美しい地域づくりを目指して 岩手山麓・八幡平周辺重点地域における景観形成への取組
5号	H16.12	雪谷川災害復旧事業、竣工！ 平成11年10月の県北豪雨による大災害からちょうど5年目に復旧事業が竣工
6号	H17. 1	「住民参加・NPO協働地域懇談会」を開催！ 県民協働による公共事業に向けての課題や方向性などについて意見交換を実施
7号	H17. 2	住民参加による「福岡地区歩行者安全対策検討会」 県道二戸一戸線二戸市福岡地区で、歩行者安全対策のためのソフト施策を試行
8号	H17. 3	県民参加・NPO協働フォーラム 6号で紹介した地域懇談会の全県版
9号	H17. 4	イーハトーブの風に乗って 花巻空港2,500m滑走路供用開始！ 本県初のハワイチャーター便が就航
10号	H17. 5	住宅の耐震対策への取組みについて 平成17年度に「木造住宅耐震診断支援事業」を創設
11号	H17. 6	自動車関連産業の支援について 釜石港の利用に向けて「自動車産業の物流を支援する連絡協議会」を設置
12号	H17. 7	いわて汚水適正処理ビジョン2004 平成22年度末汚水処理人口普及率80%達成を目指す経済的・効率的な整備計画
13号	H17. 8	国道及び県道の維持管理業務に係る町村への権限移譲アンケート調査 岩泉町と田野畑村で実施した権限移譲の効果について、住民アンケートを実施
14号	H17. 9	滝ダム湖活用社会実験について 地元の要望に応え、周辺観光施設の活性化につながる遊覧船を就航

号	年月	NEWS
15号	H17.10	猿ヶ石川における浸水空間の維持と復元と創出！
16号	H17.11	県内建設業の現状と課題
17号	H17.12	新たな土砂災害警戒情報について 平成18年度から開始する土砂災害警戒情報についての紹介
18号	H18.1	内丸緑地、県立花巻広域公園及び県立御所湖広域公園等の指定管理者を指定
19号	H18.2	公共工事コスト縮減対策 岩手県第3次行動計画を策定！ 平成22年度を最終年度とする行動計画を平成17年12月に策定
20号	H18.3	第2回県民参加・NPO協働フォーラム 基調講演として「日本風景街道」についての紹介
21号	H18.4	住民団体等との草刈業務委託の取組み 平成17年度のワークショップ結果をもとに、平成18年度から試験的に実施
22号	H18.5	建設業対策中期戦略プランを策定しました
23号	H18.6	鷹生ダム (写真①) 平成17年5月11日より行ってきた試験湛水が平成18年5月10日に最高水位に到達
24号	H18.7	総合評価落札方式試行計画が決定しました 平成18年度に試行を決定した工事は31件
25号	H18.8	飛鳥Ⅱ入港 (写真②) この年の春にデビューしたばかりの「飛鳥Ⅱ」が大船渡港に入港
26号	H18.9	厳寒の爪痕 凍上災 被災した道路延長は約700km。9月から災害査定を実施
27号	H18.10	岩手県の汚水処理の状況
28号	H18.11	地域の実情に応じた道路の整備 主要地方道紫波川井線 日詰地区くらしのみちゾーンの取組
29号	H18.12	杜の大橋開通 平成18年11月17日、都市計画道路盛岡駅本宮線「杜の大橋」が開通
30号	H19.1	岩堰川（奥州市前沢区）フォーラム～自然の落差・水エネルギーの利用～
31号	H19.2	岩手県耐震改修促進計画を策定 平成27年度までに住宅の耐震診断を10,000戸で実施
32号	H19.3	一般国道283号 仙人峠道路 3月18日全線開通！ (写真③)



写真① 鷹生ダム



写真② 飛鳥Ⅱ入港



写真③ 仙人峠道路開通

号	年月	NEWS
33号	H19. 4	釜石港公共埠頭拡張工事が完了 耐震強化岸壁（水深7.5m）と多目的国際ターミナル（水深11m）を増設
34号	H19. 5	産業振興 大船渡港に外貿コンテナ定期航路開設 本県初の定期航路が開設され、4月21日に第1船が入港
35号	H19. 6	産業振興 久慈港諏訪下地区に企業立地第1号
36号	H19. 7	一般県道雫石東八幡平線 網張～松川間の利用開始 6月29日から歩行者のみの利用を開始
37号	H19. 8	戦略的な維持管理 橋梁のアセットマネジメントについて 平成17年度から橋梁点検を開始し、平成19年度は長寿命化修繕計画の策定に着手
38号	H19. 9	世界遺産登録に向けて 都市計画道路毛越寺線志羅山地区の整備 毛越寺や旧観自在王院庭園のもつ歴史的景観、金鶏山などの自然的景観に配慮
39号	H19.10	道の駅「三田貝分校」オープン！ 岩泉町立門小学校三田貝分校の跡地を利用した県内で29番目の道の駅
40号	H19.11	一般国道455号早坂道路開通 part 2
41号	H19.12	一般国道397号津付道路の起工式を開催 津付ダムは昭和52年度から予備調査を開始。実に30年の月日を経て起工式を開催
42号	H20. 1	一般国道282号西根バイパス第1期工区・一般県道岩手大更線竹花踏切立体化完成 (写真④)
43号	H20. 2	平成20年度道路関係政府予算案と道路整備の財源について
44号	H20. 3	大荒沢川筋 川舟2号堰堤完成 自然環境の共生に配慮しながら平成12年度から事業実施し、平成19年12月完成
		
		写真④ 開通式の状況
45号	H20. 4	釜石市山林火災に鷹生ダムが後方支援！ (写真⑤) 自衛隊ヘリによる消火活動に対して、3日間にわたり延べ66回、約400tを供給
46号	H20. 5	県道一関北上線「下門岡バイパス」部分開通 平成14年度に事業着手し、平成20年4月4日にバイパス区間を部分開通
47号	H20. 6	北上川上流水防演習が開催されました (花巻市)
48号	H20. 7	平成20年岩手・宮城内陸地震による公共土木施設の被害状況等 (写真⑥) 6月14日に発生した地震による被害額は、7月11日時点で約165億円
49号	H20. 8	「平成20年岩手・宮城内陸地震」土木関係被害対応状況
		
		写真⑤ ダムからの取水状況
		
		写真⑥ 落橋した祭時大橋

号	年月	NEWS
50号	H20. 9	一般国道 342 号道路災害関連事業について
51号	H20.10	一般国道 106 号「ゆずり車線」の設置について 安全で快適な通行の確保を図るため、県内初となる「ゆずり車線」の設置を実施
52号	H20.11	「いわての川づくり研究会」を開催！
53号	H20.12	一般国道 342 号祭時大橋仮設橋が開通しました！ (写真⑦) 11月30日、震災により落橋した祭時大橋の仮設道路が着手から3ヶ月余りで完成
54号	H21. 1	津付ダム建設事務所新築工事が完成！
55号	H21. 2	森林基幹道のルート見直し ～住民満足度アップとコストダウンの実現～ 緑資源機構の解散に伴い、平成20年度から同機構の幹線林道の整備を当部で担当
56号	H21. 3	三陸縦貫自動車道高田道路の先行整備区間が開通 (写真⑧) 3月15日、大船渡市と陸前高田市を結ぶ延長3.4kmが開通
		 
		<p>写真⑦ 祭時大橋仮設道路開通</p> <p>写真⑧ 高田道路開通式</p>
57号	H21. 4	いわて花巻空港 新ターミナルがオープン！ (写真⑨) 4月9日、新ターミナルがオープンし、岩手県の新たな「空の玄関」が誕生
58号	H21. 5	雪の回廊 八幡平アスピーテラインが開通！ 冬期閉鎖区間を岩手・秋田両県において初めての同時開通
59号	H21. 6	平成20年岩手・宮城内陸地震から1年 地震災害からの早期復旧を目指し、県土整備部の総力を結集
60号	H21. 7	「砂鉄川災害復旧事業竣工式」を開催！ 平成14年、猛威をふるった台風6号の災害復旧事業が発災から7年後に竣工
61号	H21. 8	一般県道上斗米金田一線 豊年橋工区が開通！
62号	H21. 9	遠野第二ダムのコンクリート最終打設が完了！ (写真⑩) 9月8日、県内15基目となる治水ダムの本体コンクリートの打設が完了
63号	H21.10	「イギリス海岸」が出現 北上川上流5ダム（四十四田，御所，綱取，早池峰，田瀬）が連携して放流調整を実施
		 
		<p>写真⑨ 新ターミナル</p> <p>写真⑩ 工事関係者全員で記念撮影</p>

号	年月	NEWS
64号	H21.11	<p>一般国道455号「北山バイパス」全線開通！ (写真⑪)</p> <p>昭和59年度の着手から実に26年の歳月をかけて進めてきた事業が全線開通</p>
65号	H21.12	<p>34年の歳月を経て幹線林道『川井・住田線』が全線開通！</p>
66号	H22.1	<p>築川ダム付替国道3号橋が連結</p> <p>付替国道にある14橋梁のうち、3号橋の連結により主要な橋梁の全てが連結</p>
67号	H22.2	<p>主要地方道栗駒衣川線餅転橋の本体復旧工事が完成！</p> <p>平成20年岩手・宮城内陸地震の復旧完了にまた一歩前進</p>
68号	H22.3	<p>三陸縦貫自動車道「宮古道路」「宮古中央インター線」開通！ (写真⑫)</p> <p>3月21日、宮古道路（国土交通省施行）と宮古中央インター線（県施行）が開通</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>写真⑪ 開通式の状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真⑫ 市民ウォーキング</p> </div> </div>
69号	H22.4	<p>平成22年4月から4広域振興局体制がスタート！</p>
70号	H22.5	<p>いわて花巻空港新ターミナル1周年記念イベントを開催</p>
71号	H22.6	<p>一般国道342号須川～真湯間が待望の開通！</p> <p>岩手・宮城内陸地震により前面通行止めとなっていた約15kmが5月30日開通</p>
72号	H22.7	<p>都市計画道路上野西法寺線上野地区街路整備事業が特別賞を受賞</p> <p>第22回全国街路事業コンクール（全国街路促進協議会）で特別賞を受賞</p>
73号	H22.8	<p>長内川放水路トンネルが貫通！</p> <p>岩泉町小本地区の洪水対策として整備を行っているもので、約2ヶ月で貫通</p>
74号	H22.9	<p>胆沢ダム付替道路（一般国道397号）が全線開通！</p>
75号	H22.10	<p>釜石港湾口防波堤がギネス世界記録に認定されました！</p> <p>設置水深-63mで「世界最大水深の防波堤」として世界記録に認定</p>
76号	H22.11	<p>「いわて社会資本フェスティバル2010」を開催しました！</p> <p>岩手の社会資本整備を総合的に紹介する初めての取組として開催</p>
77号	H22.12	<p>三陸北縦貫道路「中野バイパス」開通！</p>
78号	H23.1	<p>一般国道342号祭時大橋が開通！</p> <p>岩手・宮城内陸地震により被災をうけた全ての公共土木施設の完全復旧を2年半で達成</p>
79号	H23.2	<p>年末年始に県内各地で大雪被害！</p> <p>県内66箇所ですべて全面通行止めが発生</p>
80号	H23.3	<p>三陸縦貫自動車道「釜石山田道路」が部分開通！ (写真⑬)</p> <p>開通から6日後、「命の道」に</p> <div style="text-align: center;">  <p>写真⑬ 開通式の状況</p> </div>

号	年月	NEWS
81号	H23. 4	東日本大震災特集号！（写真⑭） 大災害からの復興に向かって「がんばろう！岩手」
82号	H23. 5	三陸沿岸の復興は“復興道路”の整備から！ 三陸縦貫自動車道や東北横断自動車道等を復興道路と位置付け、早期整備を要望
83号	H23. 6	7月中の完成に向けて応急仮設住宅の建設が進む
84号	H23. 7	東日本大震災から4ヶ月！
85号	H23. 8	応急仮設住宅が全戸完成！（写真⑮） 8月11日までに13,984戸すべて完成
86号	H23. 9	東日本大震災津波に関する要望を実施
87号	H23.10	岩手県沿岸の海岸堤防高さを設定！
88号	H23.11	「復興道路」の着工式を行いました！ 田野畑村の三陸北縦貫道路「尾肝要道路」において着工式を開催
89号	H23.12	東日本大震災復興特別区域法が成立
90号	H24. 1	東日本大震災に伴う災害査定が終了！ 県全体で2,049箇所約2,479億円が査定決定
91号	H24. 2	釜石港湾口防波堤災害復旧工事着工式
92号	H24. 3	金浜海岸災害復旧工事着工式を開催 震災からの本格復興に向けて一歩前進
93号	H24. 4	応援職員とともに復興元年スタート！ 全国から58名の応援職員が加わり、オールジャパンによる復旧・復興がスタート
94号	H24. 5	いわて花巻空港 F D A名古屋線就航1周年！
95号	H24. 6	災害復興公営住宅 釜石市で県内初の着工！
96号	H24. 7	一般国道340号土淵バイパス（愛称：遠野かっぱロード）一部開通！（写真⑯） 震災時に後方支援拠点となった遠野市と沿岸被災地を結ぶ復興支援道路
97号	H24. 8	復興支援道路一般国道284号真滝バイパス開通！
98号	H24. 9	高田地区海岸災害復旧工事着工式を開催！
99号	H24.10	県内第1号 復興土地区画整理事業を認可！（写真⑰） 陸前高田市高田地区・今泉地区の先行実施地区を県内で初めて認可



写真⑭ 陸前高田市の被災状況



写真⑮ 応急仮設住宅（田野畑村）



写真⑯ 開通式の記念写真



写真⑰ 認可書交付式の状況

県土整備部がはじめた手作り広報誌もおかげさまで100号を迎えました。

今後とも県民の皆様身近な話題を分かりやすくお知らせすることを心がけていきますので、今後ともご愛読のほどよろしくお願いいたします。